

MUSIC City

sound street

- 八神純子 LP・「I WANNA MAKE A HIT WIT-CHOO (恋のスマッシュヒット)」
- 八神純子 EP・「恋のスマッシュヒット」
- 八神純子 EP・「NATURALLY」
- クリスタルキング EP・「メモリー」
- 雅夢 EP・「夕映えよ 心の鳩を抱け」
- 相首晴彦 EP・「水彩画」
- 小森田実&ALPHA EP・「フォリナー」

八神純子

アメリカ デビューレコード発売記念インタビュー

第25回ポップコングランプリ

小森田実&ALPHA $\frac{7}{8}$ 「フォリナー」でデビュー

●LET'S RADIO TUNING

●千絵 EXPRESS

●MC EYE あみんの巻



N

S

P

P

R

I

V



T

E

E

Y

E



みのむし

N S P PRIVATE EYE

今回のみのむしは、ガラリと趣向を変えて、NSP3人個々のプライベートを、ちょっぴりのぞいてみました。ツアーで全国をまわって、ホッと我が家に帰った時、そして、そんな普段忙がしくしている彼らの貴重な休日をどんな風に過ごしているのか。平賀・中村両名は、ずうずうしくもお宅におじゃまをして、そして天野くんには、バリ島でのバカンス報告をしてもらいましたよ。みんなそれぞれ、思い思いのスタイルで、自由気ままに過ごす休日。そんな、プライベート・タイムにも、3人の個性をたっぷり感じちゃう。みのむしっこのみんなは、どんな休日を楽しんでいるのかな？

数日間の日本脱出記

交 通公社に置かれてあったバンフレットのキャッチフレーズ、バリ島は「地上最後の楽園」なのだそう。そして数あるバンフレットの中で、バリ島を選んだ理由の第一は「キンタマーニ」という地名です。成田から七時間の長いフライトで、やっとたどり着いた空港に降りると、熱い日差しが体を突き刺し、また旅情をかきたてるように甘い香りが漂うはずなのに……もう夕方なのでした。まずはホテルへ。

ク タビーチは波が高くサーファーが多いらしいので僕はサヌールビーチのホテルを選んだのね。バスでホテルに着くとまず海辺へ出た。すぐ目の前が青い海でした。ホントに来たなァーという感じ。しかし海辺には人が少なく、金髪の美女たちはホテルと海辺の間にあるプールの周辺に寝そべっていた。こんな南の島でも夕方の風は意外に涼しい。日がかげりだすと裸の人々はすぐホテルへ入るのです。

観光地って、だいたい日本人相手の「ポルノあります」などという看板が目につくが(去年行ったサイパンもそうだった)バリは健全で、そういうのはいっさいない。それにバリではトリップできるキノコが気軽にレストランで食べられると聞いていたが、それもこの六月で禁止さ

れたそう。とにかく海しかない。景色しかない。景色といえば、いい景色があった。プールサイドで一日中寝ころんでいたら、となりの美女が突然おっぱいを出した。大きいやつ。しばらくの間、眺めていたのだけれど、ホテルの従業員がゆっくりと歩いてきて、笑顔でムチャムチャと何やら(いったい何語?)話しかけた。プールサイドで、おっぱい出しちゃいけないのです。せっかつの眺めもそれまででした。

ホ テルの周辺にいる原住民は、従業員にしろ、物売りにしろ、英語はもちろんのこと日本語もカタコト話せる人が多い。日本人は世界じゅう出かけてゆくのです。だから便利といえれば便利。帆のついたカヌーで沖まで行ったけど、カヌーをこぐ人が前方の島を指さして「カミの島、カミがいる」とおっしゃった。そして「行って散歩、ウィズミー、二十ドル」観光はお金がかかる。

バ リ島は物価が低いのはいいけれど、定価がついているものが少なく、価格は交渉しだいなのです。だから、何か買う場合は、いちいち、値切ったりするワケ。最初の値段が半分ぐらいになる事も多いから、値切らないと損する。実はカヌーに乗る前にも、さんざん値

段の交渉があったのです。神が住んでるなら、どんなもんか見てみたい気があったけれど、二十ドルは高いので、カヌーの上で短いやりとりがあったが、結局、神はあきらめて、ホテルの海辺へカンバックする事にした。原住民はしんぼう強く、十ドルならどうかなどと歩みよってきたが、ノウサンキューしたのであった。カミの島、大きいカミ、いっぱい。どうやらカミは神ではなくて亀だったらしい。よかった行かなくて……

あ る夜、ケチャックダンスを見学。行く前から聞いてはいたが異様な雰囲気の中での迫力の団体歌舞であったけれど、どこか日本のかぶきに似た部分があるように思えた。かぶきのルーツははたして東南アジアの踊りなのだろうか、僕はしらない。

ホテル主催の夕食会などもある。わけのわからない民族音楽やら、バンド演奏やら……。原地民バンドの演奏は上手とはいえなかったが酔って聞くには充分だった。曲目はしぶめで、僕の知らない曲が多く、なぜかカントリーっぽい曲が数曲あった。そして「すきやき」という曲名でアメリカでもヒットした「上を向いて歩こう」も演奏された。僕のテーブルの他は外国人ばかりだったから何の反応もなかった。上を向いて歩こう



……云々、ジャワセは雲の上に……ひとりポッキの夜…云々、僕のテーブルは爆笑であった。段の交渉以外の時は原住民は見かけよりもずっと人が良くて親切だった。あたたかさを感じた。とにかく僕は日に焼け、少し下痢がみで無事に成田に舞い降りた。そしてもう一度、バリ島へ行ってみたいと思っている。キンタマーニへは行きそびれてしまったからだ。キンタマーニは、金がたまに出る所なのであろうか、それとも金太という人が何かのマネをするという意味なのであろうか、いや、きっとキンタマが似ているという意味なのであろう。それは誰も知らない。

6月21日 天野 滋
自室にて

中村貴之

休日は、ほとんど一日中、家でレコードを聞いたり、スポーツ番組(もちろんゴルフ番組)を見て過ごす中村くん。そしてフラット、行きつけのレコード屋さんに出かける。特に「スミ屋」というレコード屋さんは、昔からよく通っていて、店主さんとも顔馴染みといった感じ。ここには平賀くんもよく来るんだそうですよ。

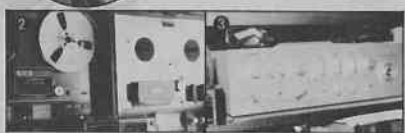
中村宅、大公開！

去年の3月中旬に引っ越してきたこのマンション。都心だというのに、ビルには囲まれていないし、周りには緑がいっぱいだし、おまけに南向きだから、太陽の光がサンサンと射し込ん

中村くんご自慢の品



① さっそく出ました、ゴルフ・セット。玄関のドアを開けるなり、目に飛び込んできたのがコレ



② ハイ、こちらはオーディオ製品。2台のオー



③ キラリと輝く2つのトロフィー。昭和51年度、少年ジャガイース・最優秀投手賞。そして'78、ポヘミアンズ・ジャイガース合同強化合宿本塁打王



④ 最近は料理に凝っている中村くん。でも片付けるのが面倒でね”と言いつつも、家に着くなり食器をパッパッと洗って、おいしいコーヒーを入れてくれた。



⑤ さっき買ってきたばかりのレコードに合わせてさっそくギターを弾く中村くん。普段、こんな感じで曲を作るのですよ。



でくる。(ここは、埼玉県なのでとは錯覚したく
らい…)ただひとつの難点は、作りがちよっと
古めなこと。でも、そこはそれ、インテリア大
好きの中村くんだけあって、事前に方眼紙に、
家具なんかのサイズを計って計画をたてるんだ
って。特に中村くんは、洋間好みということで、
たたみの間にカーペットを敷き詰めたり、カベ
にカーテンを掛けたりと、自分なりの工夫をし
ている。人の住むスペースには、やっぱりその
人の個性が表われてくるね。



ブン・テーパー・デッキはかなり昔のもので、今
でもとっても大切にしています。

③そしてヤマハのアンプ。右端のつまみ部分に
ご注目。なんか抜けてるでしょ。これ実は地震
の時に物が落ちてきて、ポロボロ取れちゃった
んです。物持ちのイイ中村くんでした、マル。



④お次は、自慢のインテリア。スピーカーの向
こうに見えるのは、大きなまるーいじゅうたん。
必ず、このマルの中央に座ってギターを弾きな
がら歌を唄うのは、何を隠そうマネージャーの
岩村さんなのです。

⑤まあ、とっても涼しそうで、イマイすだれ…
と思いきや、これはタンスを隠すための「かく
れミノ」だったのですね。ウーム、やるう。



です。
⑦こちら、一風変わった自慢の品。「これは、取
っ手が2つ付いていて、引き戸が2つあるよう
に見えるけど、実は1つの板なんだ。ホラッ」と、
右へ左へ得意顔で移動させておりました。不
思議だ。ちなみにこれは、食器棚の戸です。

⑧そして最後は、ファンからのプレゼン
トのクッション。こんなに大事にされて
いるんだぞお。



あの顔、この顔、こんな顔…



①「いつもは、こんな感じ
でポッとテレビを見てる
んだ」この日もゴルフ番組
に釘付け。

中村くんの家から車で約10分。こちらは去年の
8月に引っ越したばかりの平賀宅。そこで、
めちゃんこ元気に迎えてくれたのは、未来ちゃ
んと剛くん。みのむしっこのみんなも久しぶり
に見る2人の成長した姿にビックリするんじ
ゃないかな。それじゃ、さっそく平賀くんの休日
をのぞいちゃおう!

平賀くんも、お家に帰れ ばやさしいパパ。そう、 平賀パパは大忙しなのだ

①今、子供界では、バーマンが大流行。バーマ
ン・セットなんていうのも売っているぐらいで、
その人気たるや、予約してもなかなか手に入ら
ないという程。しかし、流行に敏感な平賀く
んは、すでにこのバーマン・セットを手に入れて
いた。おかげで、未来ちゃんも剛くんも、ご
近所の子ビッコの中で、大きな顔をしていら
れるというわけ。見て下さい、2人のなんとも得
意そうな顔。剛くんなんて、全世界は俺が支配
してしまっただけな顔をしている。



②「これできみも、バーマンになれるぞ」とまる
で自分のことのように喜ぶ無邪気な平賀パパ。
(でも、本当にこのセットはりっぱで、マント
なんて、ビニール製なんだ。思わず、「わたしら
の頃はふるしきだったんだぞお」と叫びそうに
なってしまった…)」



③遊んでばかりいるわけじゃない。時には真剣
になって、子供の教育問題にも取り組むのです。
「お父さん、いつも勉強、教えてくれるよ」と未来
ちゃん。いやあ、いろいろとたいへんなのです。

たまには僕だって、好きな番組 を見たいんだい。

④2人が外へ遊びに行
っているスキをねらっ
て、ビデオをリモコン
操作する平賀くん。実
に平穩な表情です。



僕のホントウのプライベ ート・タイム

⑤それは、やっぱりス
ポーツ。愛車スカイラ
インのトランクの中
には、ゴルフ・セット、
ローラースケート、テ
ニス・バトミントンの
ラケット…etc と
スポーツ・グッズがぎ
っしり。



⑥—1マンションの駐車場で、クラブを選んだ
ら、さっそく腕が鳴り、胸踊る!
⑥—2キャリア2年のフォームを、とくとご覧
ください。

⑦そして、音楽。一日一回はベースにさわら
ないと気が済まない平賀くん。たくさんレコー
ドとベースに囲まれた平賀くんは、音楽の虫、
といった感じ。



30歳直前の俺…

この取材が行なわれた次の日は、折しも中村く
んの誕生日(6月12日)いよいよ30代に突入する心
情は、いかがなものかな?

「まあ、誕生日かっていうぐらいで、別になん
ということもないね。思っていたよりも、なんにも
たぶん、29歳になってすぐ、いよいよもうすぐ
30歳になって、1年間かけて、30歳というのを見
てたからじゃないかな。でも今度から、年いくつ
すかかって聞かれて、30歳ですっていえば、なん
か相手の反応が違うだろうっていうのがあるから、
その時に、すごい感じるんじゃないかな。とにかく
今よりも、35歳になった自分がとっても楽し
みの。35歳までには、なにか糧になるものをつ
くりたい。それはやっぱり、音楽を落ち着い
てできる状態にした
ってことですね」そして、「明日はどうする
の?」と聞いてみたら、「まあ、友だちと乾杯
するぐらいじゃないかな」と中村くん。35
歳の中村くんって想像できないね。でもそれ
だけに、とっても楽しみ。そしてお部屋
の方は、音楽と本とコーヒーの香りに包
まれた、落ち着いたムードでありました。

こんなに重宝してるんだ ぞお

⑧平賀宅は、本当にファンからのプレゼント
だらけ。中村家にもたくさんあったけれどな
ぜか平賀家では目立っちゃう。といっても言
われなくちゃ気がつかないものばかり。それ
は、プレゼントの内容が家庭用品と名付けられ
るものが、圧倒的に多いからだ。ナイフ・フ
ォークのセット、つまようじ入れ、そして
この時計。右手にかかっているもの、なに
かわかるかな? これはワニ型のパンで、最
近のプレゼントの中の大ヒット品。そのう
ち食べるつもりで飾っておいたんだけど、
あまりの評判の良さに、とうとうインテリア
になってしまった。いろんなプレゼントが
あるもんですなあ。



というわけで、こちら平賀家はとにかくにぎ
やか。未来ちゃんも剛くんの人気も、平賀く
んに負けず劣らずゴイもんで、朝食をと
っている時に、いつの間にか子供が5人
に増えていた、なんていうことしばしば。
そんな中で、子供とのコミュニケーション
をしっかりととりながら、自分のベース
をちゃんと持っている平賀くん。
「積み木くずし」なんて、とおい
世界のお話し、といった平賀家でした。

